

マグネシウムダイカストの驚異！ 軽量・高強度・振動吸収 優れた特性と生産性の両立！

“マグネシウム”の特性

マグネシウムは、実用金属中、最も軽い金属であり、比重1.8（ALは2.7、Feは7.9）です。運搬や取扱いが容易であるのはもちろん、自動車・携帯電子機器をはじめ様々な製品の軽量化ニーズに応えています。また、マグネシウムは曲げ弾性率・引張強さが得られる事から、成型肉厚を下げる事が可能になり、同じ要求強度に対して軽量の部品をつくることができます。さらに、マグネシウムは振動吸収性に優れています。自動車のホイールやステアリング等にも仕様されます。振動を嫌うハードディスク、CDプレイヤー等に最適な材料です。

競合材料の特性別比較（最高：5 最低：1）

特性	マグネシウム合金	亜鉛合金	アルミ合金	樹脂
铸造性/成形性	3	5	2	5
素材の表面性	3	5	2	5
電気鍍金性	1	5	2	3
塗装性	3	3	5	3
溶解ロス	1	4	4	5
リサイクル性	3	5	5	1
生産性	2	4	3	5
機械的性質	4	3	5	1
金属感	4	4	5	1
密度(軽さ)	5	1	4	5

特徴

- 1 軽量化ニーズに対応！
- 2 高強度による薄肉化！
- 3 振動吸収で振動部品に最適！

マグネシウムもカセットシステムにより小ロット対応！

マグネシウムの優れた特性を活かした部品を小ロット対応可能なカセットシステム製法により実現します。従来のダイカストと比較して金型代が約半額！
金型寿命・製品精度は同じ！小ロット生産100個から対応可能です！

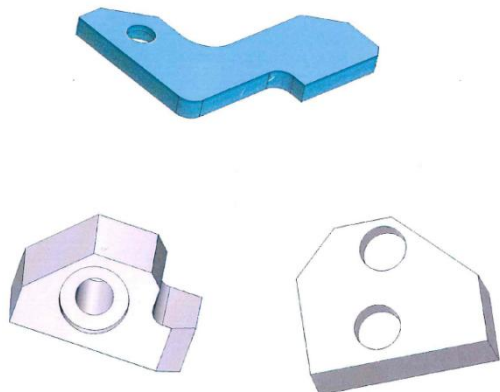


『切削品2点＋板金品1点』から『ダイカスト品1点』へ！ 製法のダイカスト化によるVA提案事例！

従来は、切削加工で部品2点を加工、板金加工にて部品1点を加工、合わせて3点の部品を溶接し、1つの部品を完成させていました。生産ロットの関係上、コスト高となっていたためダイカストへの工法転換をご提案しました。特許製法のカセットシステムにより、金型のイニシャルコストを抑えつつ、ダイカスト品1点への部品集約を実現！短納期、部品供給の安定化、コストダウンでお客様に貢献できました。

改善前

切削品2点＋板金品1点＋溶接



改善後

ダイカスト品1点部品集約

